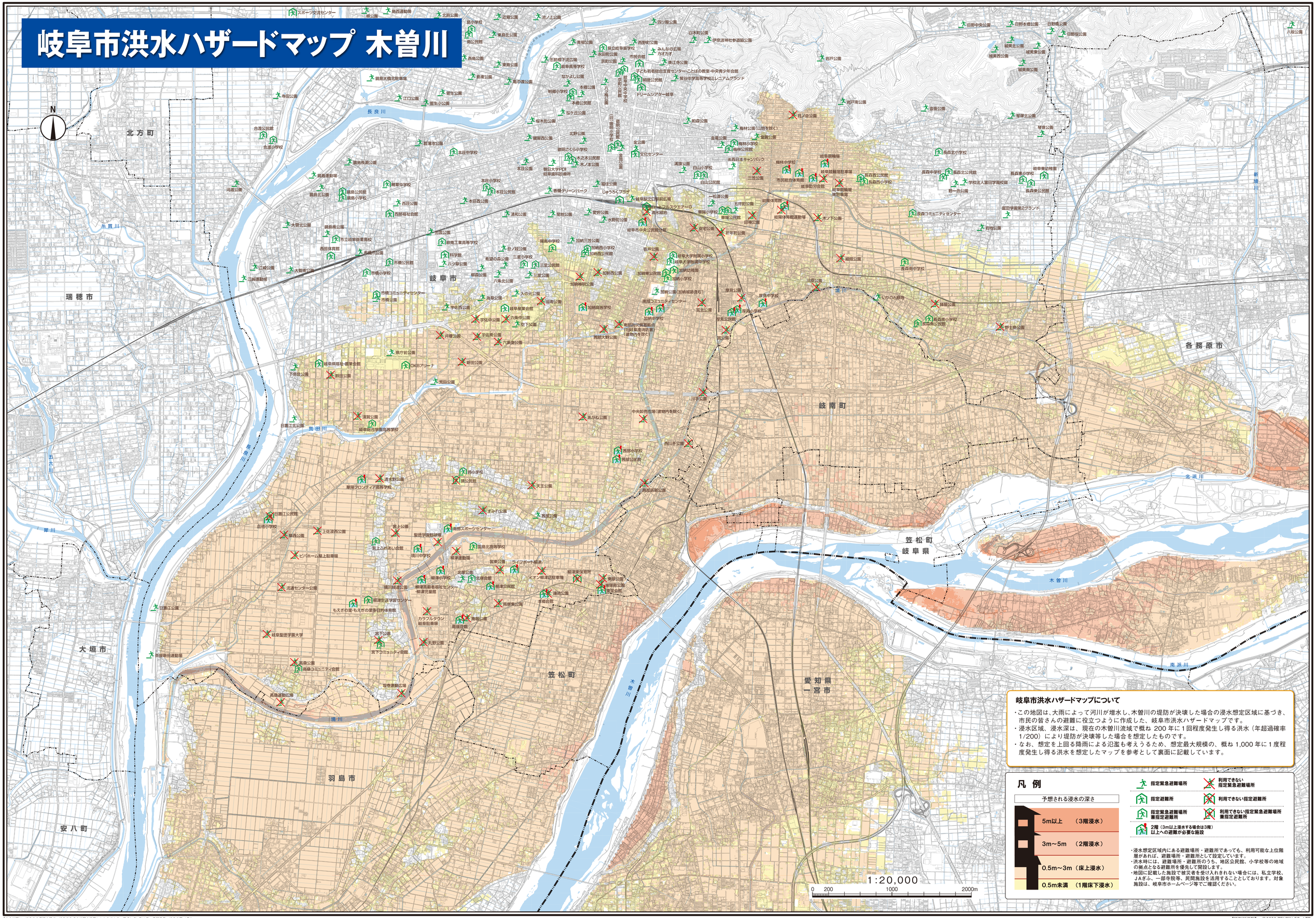
# 岐阜市洪水ハザードマップ 木曽川




## 岐阜市洪水ハザードマップについて

・この地図は、大雨によって河川が増水し、木曽川の堤防が決壊した場合の浸水想定区域に基づき、市民の皆さんの避難に役立つように作成した、岐阜市洪水ハザードマップです。
・浸水区域、浸水深は、現在の木曽川流域で概ね 200 年に 1 回程度発生し得る洪水（年超過確率 1/200）により堤防が決壊等した場合を想定したものです。
・なお、想定を上回る降雨による氾濫も考えうるため、想定最大規模の、概ね 1,000 年に 1 度程度発生し得る洪水を想定したマップを参考として裏面に記載しています。

## 凡例

予想される浸水の深さ

- 5m以上　（3階浸水）
- 3m～5m　（2階浸水）
- 0.5m～3m（床上浸水）
- 0.5m未満　（1階床下浸水）

- 指定緊急避難場所
- 利用できない指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 利用できない指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- 利用できない指定緊急避難場所兼指定避難所
- 2階（3m以上浸水する場合は3階）以上への避難が必要な施設

・浸水想定区域内にある避難場所・避難所であっても、利用可能な上位階層があれば、避難場所・避難所として設定しています。
・洪水時には、避難場所・避難所のうち、地区公民館、小学校等の地域の拠点となる避難所を優先して開設します。
・地図に記載した施設で被災者を受け入れきれない場合には、私立学校、ＪＡぎふ、一部寺院等、民間施設を活用することとしております。対象施設は、岐阜市ホームページ等でご確認ください。

「この地図は、岐阜市の承認を得て、岐阜市作成の地図を使用したものである。平成31年1月22日　承認番号　岐阜市第19号」

【禁無断複製】　©2020 ZENRIN CO., LTD.